

# 平成31年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般    マスタープラン： 3つの挑戦    施策番号 1-2

局・課名： 健康福祉局・生活援護管理課

事業名	小口更生資金	事業費(千円)	平成29年度決算額	平成30年度予算額	平成31年度要求額	
			13,593	9,042	9,065	
<p><b>【目的】</b></p> <p>傷病や賃金の未払い・遅配等の事由により一時的に生活困窮に陥った市民に対し資金を貸し付けることにより、生活の更生と安定を図る。</p> <p><b>【内容】</b></p> <p>①傷病や賃金の未払い・遅配等の事由により一時的に生活困窮に陥った場合 10万円以内</p> <p>②年金等生活維持のための資金を受領することが確実にあるにもかかわらず未受領により一時的に生活困窮に陥った場合(「小口つなぎ資金」) 10万円以内</p> <p>③上記のほか、やむを得ない事由により一時的に生活困窮に陥った場合 25万円以内</p> <p><b>【今年度要求のポイント】</b></p> <p>債権の管理について、非常勤職員は督促・訪問の業務を重点的に行う。滞納債権を徴収債権と整理債権に分け、徴収債権については、引き続き家庭訪問を確実に進行。</p>	<p><b>債務負担行為</b></p> <p style="text-align: center;">期間</p> <p style="text-align: center;">H ~ H</p>	要求額(千円)				
		<b>主な要求内容</b> (単位:千円)				
	項目	30年度予算	31年度要求額	内容・積算等		
	報酬等	3,002	3,038	非常勤嘱託1名 報酬、通勤費、旅費		
	審査会委員謝礼金	24	12	3,000円×2人×2回		
	小口更生資金貸付業務委託料等	5,906	5,970	人件費及び消耗品費等		
	その他	110	45	事務経費等		
	合計	9,042	9,065			
	<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>					
<p><b>【経過(～30年度)】</b></p> <p>H22年度「小口つなぎ資金」の創設(左記②)</p>		<p><b>【31年度】</b></p> <p>事業の継続実施</p>		<p><b>【今後予定(32年度～)】</b></p> <p>事業の継続実施</p>		
<b>その他 特記事項</b>						
<p>みんなの審査会対象外 関連事業：</p>						